

# تجربة جديدة في الإرشاد السياحي (アラビア語で「観光ガイドの新しい試み」)

みなさん、こんにちは!

インバウンド観光対応の地域おこし協力隊、田川奈美です。

急に冷え込みが厳しくなり、毎朝布団の中で、「このまま冬眠したい。。。」  
と思う今日この頃、みなさんはいかがお過ごしですか?

さて、ちょっとカレンダーを遡っての話となりますが、まだ日差しが厳しかった9月から10月、11月と毎月1回、あさくら観光協会主催の「あさくらガイドボランティア育成講座」を受講し、「インタープリテーション」という新しいガイドの手法について学ばせて頂きました。

100年以上前にアメリカの国立公園から始まった「インタープリテーション」は、案内する場所や物事について、知識や情報を言葉で説明することよりも、その場での体験を通して本質的なメッセージを伝えることを目的としています。言葉にあまり頼らないため、子どもからお年寄りまで、また、外国人でも、様々な層に応用できる可能性を持った手法です。



コミュニケーションのスキルとしても興味深いこの手法について、3日間の講座終了後も学び続けたいと思い、同じ思いの方々と一緒に、インタープリテーションを学び合う会を行なっていくことになりました。まだ始めたばかりの活動ですが、これから朝倉でインタープリテーションが広がっていくきっかけになるといいなーと思っています♪